

529ヘクタールの水源の森からのホットな情報発信

第98号 2011年 9月

やどりき水源林ニュース

発行(財) かながわトラストみどり財団 編集 NPO 法人かながわ森林インストラクターの会
 220-0073 横浜市西区岡野2-12-20 神奈川県横浜西合同庁舎内
 045-412-2255 <http://www.ktm.or.jp> E-mail:midori@ktm.or.jp

定例観察会のお知らせ(費用等負担はありません)

毎週土曜 日曜の午前10時と午後1時から「NPO 法人かながわ森林インストラクターの会」会員が水源林をご案内します。やどりき水源林ゲート前までお越しく下さい。なお、冬季(12月・1月・2月)は安全確保のため休止します。

みんなで出かけてみよう！ 自然豊かな水源林へ！
 ~もう、秋の気配が~



「この木の葉っぱ いい香りがするね」

8月後半雨模様の続いた中、20日(土)は、幸いにも雨も上がり、連合神奈川の皆さん(大人70名、子供50名)が自然豊かな水源林にてパートナー活動を行いました。森林インストラクターと一緒に森林の散策と寄沢で水の中にすむ生きものの採集や観察をしました。きれいな水の中にしかすめないめずらしい生きものたちとの出会いに、家族みんなで大はしゃぎ！ また、あるお母様はお子様の首回りを見て

「アトピーが良くなったわ！」と、森林の癒し効果にもビックリされていました。最後はお楽しみのスイカ割大会。水源林の素晴らしさ、大切さを体験していただいた夏のひと時でした。



「みんな！ たくさんとれたよ！」



「右右！」「そうそう真っ直ぐよ！」

「やあ！」



サワガニ



「インストラクターさん！ おもしろい生き物見つけたよ？ これなあに？」



ヒゲナガカワトビゲラの幼虫



ハリガネムシ



カワゲラの幼虫

~カマキリなどの体内で成長後、水辺で体内から脱出し水中に産卵。ふ化した幼虫を水生生物が飲み込みそれに寄生。その水生生物をカマキリなどが食べ、体内で成長し増えるそうです。まるで映画のエイリアンの様です。



クサギ

独特の臭いがしますが、この時期目立つ花です。



オナガアゲハ

数匹が雨上がりにクサギの蜜を求めてやって来ました。よっぽどお腹がすいていたのでしょう！



イワタバコ

岩壁に生え、葉の形はタバコに似ています。とても花がかわいいですね。



タマアジサイ

玉のような蕾が名前の由来。



蕾が時を待っていたかの様に可憐に次々と開いていきます。



アジサイの中でも遅咲きで8～9月に咲きます。



トチパニンジン

葉がトチノキの葉に似て、根は竹節人参と呼ばれ薬として用いられています



フシグロセンノウ

朱色の花がとても鮮やかできれいです。



イガホオズキ

なんと奇妙なホオズキです。



テイカズラの若い果実(さや)

熟すと先端が離れ2個の実に分れます。



アカメガシワの雌花

変わった形の花の多さにビックリです。

9月のトピックス

タマアジサイ、クサギは満開で見頃です。また、秋の草花が咲きそろう、よく似たセンニンソウ(右写真)とコボタンヅルがそろって見られ、目を楽しませてくれます。



10月の水源林

水源林の集いが10月15日(土)に開催されます。ぜひ、やどりき水源林の素晴らしさを体験してみませんか？ 森の実りが大盛況！子孫を残そうと色々な工夫をして頑張っている森の不思議がいっぱいです。

～申込み、問い合わせは財団まで～